

## 萩山図書館の概要

### 【概要】

- 昭和56年(1981)12月5日開館(38年目) 延床面積950平方メートル
- 共同書庫16万冊・萩山館書庫1万2千冊 合計17万2千冊の書庫を持つ。
- 高齢者や小平市民の利用が多い。
- 大活字本(購入・リストや目録の作成・書庫管理)担当、外国語資料(入力・書庫管理)担当。

### 【開架】(5万冊)

#### 一般書

- 大活字本の利用が定着しており、コーナー拡充の予定。

#### 児童書

- 迷路やポスターを掲示して、子どもの居場所としての楽しい雰囲気を出している。

#### 絵本コーナー

- じゅうたん敷きには赤ちゃん向け、テーブル側には知識・昔話絵本、大きい子向け絵本があり、香山美子の絵本に出てくる「どうぞのいす」もある。

#### ティーンズコーナー

- 同世代のイラスト、職場体験生のおすすめの本とPOPの展示、本のテーマ展示などで中学・高校生の居場所をアピール。
- 不登校の子どもに関連する本を意識して購入している。

#### CD

- 平成16年度(2004)に秋津・廻田からCDを移管してサービス開始
- 平成26年度より「本とCDの展示」開始

### 【共同書庫】(16万冊)

- 年2回(第4火曜日)全館の担当が書庫の除籍や整架、本の移管を行う。
- 毎月第1・第3日曜日10時～11時 書庫を一般公開  
昨年夏は猛暑で7月に最高33℃になり8・9月は中止し、かわりにリストの提供や検索方法を紹介した。

#### 一般書(11万冊)

- 予約でよく動いている。

#### 児童書(3万3千冊)

- 主に保存用の本を置いている。

- 復刻版のコレクション『ベルリン・コレクション』『オズボーン・コレクション』等があり、ロビーのウィンドウで展示している。

ティーンズ（1万1千冊）

- ティーンズ文庫、楽譜、漫画家のイラスト集等もある。